

事業所名 放課後等デイサービス てんてん

作成日 令和6年12月3日

支援プログラム

法人（事業所）理念	①利用者の生命の尊厳、人権及び、人生を大切にします。 ②利用者の願いや要求が少しでも叶うように向き合い、成長を共に分かち合う。 ③誰一人置き去りにされないようにかけがえのない存在として大切にする。		
支援方針	障がい児が日常生活における基本動作を習得し、集団生活に適応するよう、当該障がい児の身体及び精神の状況、並びにその置かれている環境に応じて、適切かつ効果的な指導及び訓練を行ふものとする。		
営業時間	月～金曜日 11時30分から18時30分まで 土曜日 (第2第4) 10時00分から17時00分まで 長期休暇	送迎実施の有無	(あり)なし 甲賀市内
支援内容	<p>・学校、家庭と連携をとり、健康管理をする（睡眠、生活リズムなど）・病気などの予防の配慮（手洗い、消毒など衛生感覚など）・入退所時の身支度が自分でできるようになる（荷物の片付け、靴物を持つ等）・靴衣服の着脱ができるようになり、体温調節、身だしなみが整えられるよう支援をする。・自立に向えるよう排泄トレーニングを行う。・時間にあつた挨拶（おはよう、さようならなど）ができるようになる。</p> <p>・粗大運動（平均台を渡つたり、またぐ・バランスストーン・トンネルくぐり・けんけんぼ・バランスポール・音楽を聴きながらダンスなど）・微細運動（折り紙を折つたり、ちぎつたりする・絵本のページをめくる・ままごと・はさみを使う・手遊び歌・生活動作（食事の場面のはし・スプーンを使う）（着脱時のボタン、フアスナーなどを止める）・体幹トレーニング（運動遊び）・音楽リズム（五感育て）・他児と遊びを通して体力づくりをしたり、保有する感覚特性を活用できる支援をする。</p> <p>・時間に流れがあることを理解し、自分の行動の手立てとしていく。・写真や絵でスケジュールを示し、行動の見通しをもつてもらう（必要時に応じて）、・数量、大小、色など、様々な物の概念の習得や、形の大ささ、重さ、色の違いの理解などをすすめる。・相手からの情報キヤッヂし表出する。・動作、行動の模倣、空間認識（ソフトブロック、カブー、パズルなど）・認知の偏りの配慮・認知の難しさへの適切な行動への対応支援。</p> <p>・他者に自分の気持ちを伝える（ジエスチヤー、指差し、クレーンなど）・実際に見た物や体験と言葉の意味を結びつける。・ひらがな（読み書き）、絵本、カルタ、絵カード、パズルなど個別又は、小集団での障がいの特性に応じた支援をする。：あいさつや日常会話の習得（言語表出受容）・自発的な会話力が育つように、相手に伝える、相手から受け取るなどの練習を繰り返す。</p> <p>・支援員と守り、人間関係の形成。・好きなおもちゃや、物での関りの中でやり取りをし、信頼関係を築いていく。・おもちゃの貸し借りの成立（待つたり、順番を守り保護者に寄り添いながら、丁寧な支援を行う。</p> <p>・家族に対する特性や発達の各段階に応じて子どもの「育ち」や「暮らし」を安定させることを基本に置き、保護者の思いを尊重し保護者との面談を行つていく予定。</p> <p>・定期的な研修・職員一人ひとりが尊重され、成長できる人材育成と職場づくりをする。・0JT（職場内教育）・自己研鑽・スーパービジョンの重要性</p>		
本人支援	言語コミュニケーション	家族支援	地域支援・地域連携